

令和4年2月28日

保護者様

松戸市立高木第二小学校
校長 金子 右

令和3年度学校評価アンケート集計結果について

向春の候、保護者の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、年に1度、保護者の皆様に向けて実施しております「学校評価アンケート」の集計ができましたので、結果をお知らせいたします。

○アンケート回答率 回答総数：544件 回答率：80.8%

○肯定的評価（A・B）について

質問項目14個のうち、11個で90%以上の肯定的回答をいただきました。中でも1番の学校からの情報提供に関する項目、2番の家庭・地域との連携に関する項目、4番の安全に関する項目、12番の楽しく学校に通っている、14番の友達との関係に関する項目については95%を超える肯定的な回答をいただきました。

特に、安全に関しましては、毎朝、地域ボランティアの方々と校外指導部の皆様、そして「いっしょに登校デー」に児童の見守りをしてくださった皆様のおかげで、児童の大切な命を守ることができています。学校でも引き続き、交通安全と不審者対応について指導と声かけをしていきます。また、避難訓練でもさまざまな状況を想定し、災害時であっても児童自らが「自分の命は自分で守る」ことができるように指導をしていきます。

友達との関係の項目では、児童も97%の肯定的回答をしています。ときには友達とのトラブルもあるかと思えます。しかし、7番や10番の回答にありますように、困ったことや心配なことがあったときには先生に相談して解決することで、友達との良好な関係を築くことができると考えております。子どもたちが楽しく通うことができるよう、引き続き児童一人一人の様子をよく見て支援していきます。

○否定的評価（C・D）について

5番では13%、9番では11%、11番では13%の否定的回答をいただきました。60名から70名ほどの保護者の方々が、学校の物的環境の整備、基礎学力の定着、表現力の向上を望んでいらっしゃるということがわかります。

5番の学校内外の環境整備につきまして、整備を進めていきたいと思えます。皆様からご心配を多数いただいております南校舎西側非常階段の改修工事が始まり、4月からは安心して使用することができるようになります。また、校舎内では、清掃活動に力を入れ、子どもたちと一緒に気持ちのよい学校づくりを進めて参りたいと思えます。

9番の基礎学力の定着については、児童がより興味をもって学びに向かうことができるように、授業改善に取り組んで参ります。改善策の一つとして、児童一人に1台配付されているタブレットを、授業での活用、家庭での活用というように相互的に有効利用を進めることで、学びに対する意欲向上、基礎基本の定着につながるのではないかと考えております。また、11番にある表現力に関する力も、タブレットを学習のまとめや友達に向けての発信等に活用したり、話し合い活動を充実させたりしながら、表現力とともに学力の向上を目指します。

○まとめ

昨年に引き続き、コロナ禍ということもあり、児童はじめ、保護者の皆様には、さまざまな場面で我慢をしていただいたことと思えます。ご不満に思うこともあったことでしょうか。保護者の皆様には、そういった面でのサポートもしていただいたことと思えます。にもかかわらず、学校に対する評価につきまして、肯定的な回答をたくさんいただき、感謝の思いでいっぱいです。来年度も、この状況が劇的に変化するとは考えにくいのですが、行事等、できることを工夫して計画し、今年度以上に児童には楽しさを味わわせたいと思っております。いただいたご意見をしっかりと受け止め、今後の改善に役立てて参ります。